



TEF News

Vol.20
2016年4月号

NPO 法人 つくば環境フォーラム
代表: 田中ひとみ
住所: 〒300-2622 つくば市要 320-2
TEL/FAX: 029-879-8810
http://tef298.sakura.ne.jp /
E-mail: tef298@lime.ocn.ne.jp

たくさんの皆様にご参加ご協力いただき、2015年度も様々な活動を展開することができました。今回は、2015年度後半(10～3月)の活動を中心にご報告いたします。



葛城大規模緑地里山クラブ

※茨城県委託事業

葛城大規模緑地(県有地)で市民協働の森づくりを行う活動がはじまりました。つくば都市交通センターとともに、「葛城里山クラブ」を立ち上げ、「葛城フォレスター」を募って、森の整備をしています。自然豊かな里山の再生と活用をめざして、近隣住民に呼びかけて、毎月の自然観察会「里山散歩」や、自分で植えた木を見守る「マイツリー大作戦」も展開中です。



マイツリー大作戦 植樹活動 約300本の苗木を植えました



オオムラサキの棲む里山づくり 森づくりボランティア

2003年に始めた保健保安林での里山再生活動では、国蝶オオムラサキが定着するなど成果がでています。隣接する大規模緑地の整備もはじまったことから、市街地周辺に自然豊かなまとまった里山を残し、みんなで守り育てるという当初の目標に近づいています。



オオムラサキ越冬幼虫調査 筑波学院大生が森ボラに参加



里山ワンダーランド探検隊・自然あそび塾

「残された里山を子どもたちの体験の場に！」を合言葉に、大規模緑地に隣接する保健保安林で、親子対象の里山ワンダー探検隊、小学生対象の自然あそび塾の2つを実施しています。たくさんの子どもたちに体験を通して楽しみながら里山を理解してほしいと願います。里山の理解と体験活動の手助けとなるように、三井物産環境基金から助成をいただき、「里山学習ハンドブック」を作成しました。



しぜんっこくらぶinゆかりの森

幼児親子対象の自然体験教室。水曜、金曜各クラス30組の親子で活動しています。10月 秋の森の宝探し～お月見飾り、11月 森のフェスティバル、12月 森のクリスマス、1月 竹ご飯・どんど焼き、2月 春の七草を探そう～七草粥、3月 春を見つけよう！よもぎ団子づくり お母さんボランティアのグループ「殻斗」が活動をサポート、ブログもあります。
<http://kakuto-tef.blogspot.jp/>



落ち葉積み (里山ワンダー)



基地づくり (自然あそび塾)



大根収穫！・竹でご飯炊き (しぜんっこくらぶ)



生きものと共存する米づくり

自然豊かな谷津田の存続をめざす「すそみの田んぼ」では、11回目の稲刈りも終わり、10/17に収穫祭を開催、餅つきを行いました。ビックリドンキーでおなじみの㈱アレフの皆さんが田植え、草取り、稲刈り、畔直しと、毎年4回、社員研修の一環として参加されています。



筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり

谷津田と周辺の森がつながっていることで生物多様性が高まります。薪ストーブ愛好家が結成した「つくば薪クラブ」のメンバーと協働で大きくなりすぎた木を切り明るい里山の雑木林の再生を図っています。3/12の植樹活動には㈱ローソンと積水化学工業㈱の社員・家族の方々も参加しました。【ローソン緑の募金助成事業】



収穫祭 畔を直す(株)アレフの皆さん
ter 筑波山ファンクラブ

筑波山の自然を守り育てる人の輪が広がることをめざし活動しています。毎回の観察記録は「筑波山便り」にまとめ、登録メンバー(125名)に配布しています。
 10/12 筑波山自然展とブナ結実調査 11/23 加波山紅葉と晩秋の植物 12/20 雨引山野鳥観察 1/31 茨城県自然博物館菅生沼野焼き 2/11 筑波山麓を歩く 3/27 宝篋山早春のスミレ



宝篋山にて (筑波山ファンクラブ)

切った木は薪に活用 企業の皆さんの参加協力で森づくり
ter 筑波山自然インストラクター

筑波山自然インストラクターの皆さんと一緒に、様々な活動を展開しています。10/6~12には筑波山の自然展をケーブルカー山頂駅で7日間開催し、796名が来場、展示解説やネイチャークラブ、野外ガイドなどで楽しんでいただきました。
 学校ガイド(筑波山登山&授業):9/29 つくば市立谷田部小学校 10/6 つくば特別支援学校、10/7 つくば市立桜南小(授業)、10/23 稲敷市立古渡小、11/11 つくば市立小田小(宝篋山)



筑波山の自然展



桜南小で授業

ter 筑波山ビジターセンター事業 ※つくば市委託事業

つくば市観光物産課とともに試行的に実施している筑波山ビジターセンター～自然のひろば～では、11/21~29に筑波山梅林にある「おもてなし館」で展示や紅葉ガイドウォークを行い、来場者 844名、ガイドウォークに 46名、ネイチャークラブに 132名が参加しました。また、おもてなし館に掲示する森林学習パネル6枚を作成しました。



自然のひろば (おもてなし館)



作成した自然学習パネル

ter 筑波山自然環境教育事業

つくば市環境都市推進課と協働で筑波山及びそのつながりのある地域の自然環境を学習する事業を年間4回実施しています。※つくば市委託事業
 第4回 10/10 筑波山の森について学ぼう! (38名)



筑波山自然学習 (広根場林道)

ter 筑波山麓自然学校 (筑波ふれあいの里)

筑波山麓の自然や里山の文化を学ぶ講座を、年間を通して11回開講しています。後半は6回実施しました。 ※つくば市委託事業
 11/14 イモ掘り・やきいも・森探検(38名)、12/13 焚火とクリスマスクラフト(54名)、1/11 竹ご飯とならせ餅(46名)、1/30 100キロのみそづくり(38名)、2/28 水車のそば挽きと炭火でそばクレープ(59名)、3/19 食べられる野草を探そう・ジャガイモ植え(17名)



森でツル採取



100キロのみそづくり



秋の森探検



クリスマスオブジェづくり

ter つくば里山たのしみ隊 (高崎自然の森)

つくば市農業課と協働で高崎自然の森を活用する体験事業を年5回実施しています。後半は2回実施しました。 ※つくば市委託事業
 11/7 秋の森たんけん+どんぐりクラフト 53名
 12/5 森の手入れ体験+クリスマスオブジェづくり (66名)

事務局より

新年度になって新たなスタッフとして豊吉暁詩(とよよしさとし)さんが加わりました。野鳥に詳しいスタッフです。自然体験活動の様々な場面でお目にかかることと思います。葛城の事業もはじまりました。今後ともよろしくお願いいたします。